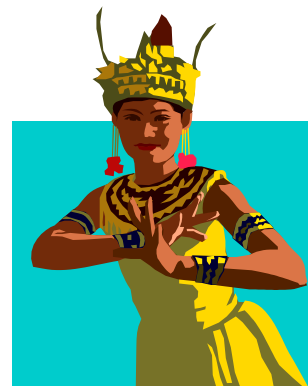




SNI 取得七つのステップ

インドネシア国家標準

Standar Nasional Indonesia





自己紹介



- 1975/4～1981/6 ヤマハ(株)入社 インドネシア工場立上支援部門
- 1981/6～1987/3 インドネシア工場生産課長 電子鍵盤楽器の組立生産
- 1987/3～1995/7 インドネシア工場長 電子楽器、ピアノ、ギターの輸出拠点化
- 1995/8～2005/3 帰国、インドネシアを普及品の生産拠点化するプロジェクト
- 2005/3～現在 ヤマハ退職、インドネシア進出サポートコンサルタントとして独立

インドネシア語翻訳・通訳

ジェットロ専門家(2013年～2021年)

OBACアドバイザー

AOTSインドネシア経営者研修コース講師

一般社団法人日本インドネシアビジネス協会理事

これまでの支援企業数は約100社
コロナ以前は毎月インドネシアに出張

現在はインドネシアからのニュースや政府発表を毎日インドネシア語でチェックしています。

インドネシアとの
関わりも46年に
なりました。



セミナー要旨



- インドネシア国家標準(SNI:Standar Nasional Indonesia)を統括するインドネシア国家標準庁(BSN:Badan Standardisasi Nasional)は1997年に設立されました。
- SNIはインドネシアにおいて使われる材料や製品から、利用者ならびに消費者の安全衛生を保証するために制定されるものです。
- 制定の方式は強制的なものと自主的なものがありますが、該当する品目は年々増えつつあります。
<https://bsn.go.id/main/berita/detail/11826/regulasi-teknis-sni-yang-diwajibkan>
- 自主的に取得した場合は競合製品に対して、品質の信頼性において優位に立つことも可能です。
- 本セミナーでは、日本企業がインドネシアに材料や製品を輸出、あるいは現地にて製造して販売する際に、どのようにしてSNIを取得するのかを七つのステップで解説します。



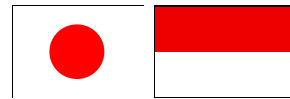
目次



1. SNI要望書提出
 2. 要望書検証
 3. 製造者品質管理システム監査
 4. 製品サンプル試験
 5. 製品サンプル評価
 6. SNI取得適正判定
 7. SNI発行
- SNI関連参考情報



1. SNS要望書提出



申請に際して必要な添付書類/データ

No.	インドネシア語	日本語訳
0	Formulir Sertifikat Produk Penggunaan Tanda SNI (SPPT)	SNIマーク利用製品認証要望書式
1	Data Pemohon/perusahaan di tandatangani Pimpinan Perusahaan	会社幹部により署名された要望者/会社のデータ
2	Struktur Organisasi yang disahkan perusahaan	会社に正式承認された組織構造
3	Skematis Diagram Alir Proses Produksi	製造工程流れ図
4	Surat Keputusan Pengangkatan Wakil Manajemen	経営陣代理指名決定書
5	Panduan Mutu (Level-1) dan Prosdur Kerja (Level-2)	品質解説(レベル-1)および作業手順(レベル-2)
6	Daftar Induk Dokumen	書類総表
7	Fotocopy Sertifikat patent merek/Pendaftaran Patent Merek	特許商標証明書/特許・商標登録写し
8	Ilustrasi Pembubuhan tanda SNI	SNIマーク配置図
9	Fotocopy SIUP	製造事業許可証
10	Fotocopy Akte Notaris Pendirian Perusahaan	会社設立公正証書写し
11	Fotocopy IUI/Ijin Prinsip/TDP	製造事業許可/原則許可/会社登録証写し
12	Fotocopy NPWP	納税者番号写し
13	Fotocopy Sertifikat Sistem Mutu ISO9000 (jika ada)	ISO9000品質システム証明書写し(もしあれば)
14	Berita Acara Pengambilan Contoh (3 buah)	見本受理通知書(3個)
15	Label Contoh Uji (3 buah)	試験見本ラベル(3個)
16	Sertifikat Hasil Uji (3 buah)	試験結果証明書(3個)
17	Bukti telah membayar biaya proses SPPT SNI	SNIマーク使用製品証明書手続き費用支払い済証憑
18	Nomol Induk Berusaha (NIB)	事業基本番号



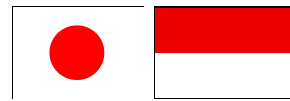
2. 要望書の検証



- 要望書の検証担当
 - 標準化センター製品認定機関
LSPro-Pustan:Lembaga Sertifikasi Produk Pusat Standarisasi
- 検証内容
 - 場所の範囲
 - その場所の言語に対する理解
- 検証時間
 - 一日前後
- 検証後に受け取るもの
 - 報告書
 - SNI作成料金の請求書
- 料金
 - Rp.10百万～Rp.40百万



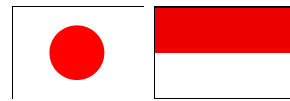
3. 製造者品質管理システム監査



- 監査担当
 - 標準化センター製品認定機関
LSPro-Pustan:Lembaga Sertifikasi Produk Pusat Standarisasi
 - 品質システム認証未取得の場合は監査チームが実施
 - 品質システム認証取得済の場合は検証チームが実施
- 監査内容
 - 申請書類がSNIマーク利用製品認証に合致していること
 - 書類の追加、修正に与えられる猶予期間は2ヵ月



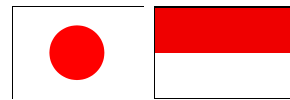
4. 製品サンプル試験



- 試験担当
 - 標準化センター製品認定機関
LSPro-Pustan:Lembaga Sertifikasi Produk Pusat Standarisasi
 - 製造者の場所に特別チームが来る
 - チームメンバーは各分野の専門家で構成される
 - 特別チームはサンプルを試験場に持ち帰り試験を行う
 - 製造者の試験場で行う場合は証人が立ち会う
- 試験内容
 - 試験サンプルには試験サンプルラベル(LCU)が貼られる
- 試験期間
 - 20稼働日



5. 製品サンプル評価



- 評価担当
 - 標準化センター製品認定機関
LSPro-Pustan:Lembaga Sertifikasi Produk Pusat Standarisasi
 - 再試験は製造者の試験場で行うことができる
 - その結果に基づきLSPro-Pustanチームが再評価を行う
- 評価内容
 - 再評価の結果が満足されない場合は要望書は却下される



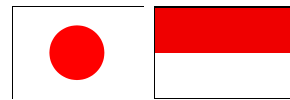
6. SNI取得適正判定



- 判定担当
 - 標準化センター製品認定機関
LSPro-Pustan:Lembaga Sertifikasi Produk Pusat Standarisasi
 - LSPro-Pustanチームは判定会議を開催する
 - 判定は7日以内に下される
- 判定内容
 - 対象製品がSNIの規定に適していること



7. SNI発行

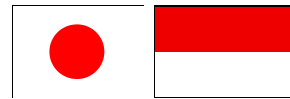


- 発行担当
 - 標準化センター製品認定機関
LSPro-Pustan:Lembaga Sertifikasi Produk Pusat Standarisasi
- 2022年4月時点SNI登録件数

No.	管轄機関	義務化済SNI件数	告知済SNI件数
1	工業省	124	120
2	エネルギー・鉱物資源省	86	29
3	農業省	7	7
4	海洋・漁業省	2	2
5	運輸省	9	0
6	公共事業・国民住宅省	44	0
7	商業省	24	0
8	通信・情報省	4	0
9	サイバー・機密庁	1	0
	合計	301	158



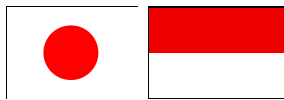
SNI関連参考情報



- 最新SNI該当品目リスト(インドネシア語)
<https://bsn.go.id/main/berita/detail/11826/regulasi-teknis-sni-yang-diwajibkan>
- 治安、安全、健康および生態環境に関する物品の商業活動の試験、登録制度、監視、停止ならびに抽出の方法についての2019年第18号インドネシア共和国商業大臣規定(日本語訳)
https://www.hmkt.jp/permendag18_2019_japan.pdf
- JETRO版SNI解説書およびQ&A
https://www.jetro.go.jp/ext_images/world/asia/asean/standards/idn_sni.pdf
https://www.jetro.go.jp/ext_images/_Reports/02/2020/ed0ed9c92752c4cd/sni-indqa202003rv.pdf



最新のインドネシア情報はこちらから



インドネシア進出手順要点解説 <http://www.hmkt.jp/>

- インドネシア進出準備から撤退までの要点を簡潔にまとめたサイト

インドネシア最新情報ブログ <http://blog.livedoor.jp/kojindonesia/>

- あらゆる分野での情報を毎日、どんなメディアよりも早く紹介

インドネシアビジネスセミナー <https://abji.hamazo.tv/c724863.html>

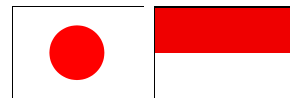
- 四半期毎に開催される一般社団法人日本インドネシアビジネス協会の会員セミナー
- 非会員でもオンライン参加が可能

教えて、小野先生 <https://abji.hamazo.tv/e9372595.html>

- 毎月第三水曜日17:00-18:00に開催されるインドネシアについての会員限定オンライン勉強会
- 入会金は1,000円/月

インドネシア進出ハンドブック

- あらゆる進出形態での事業開始から撤退までのステップを詳細スケジュールと資料で解説
- 45年間のインドネシア事業で得た全ての知見を掲載
- 資料一式を<http://www.hmkt.jp/handbookset.zip>からダウンロード可



ご清聴ありがとうございました
ここからは質疑応答です